

利用上の注意

- 1 埼玉県鉱工業指数は、埼玉県の鉱工業の生産・出荷・在庫動向を、平成 12 年を基準年次とした指数で迅速かつ総合的に把握し、県内の実態を明らかにすることを目的とする。
- 2 指数などの変化率は、対前月(末)比には季節調整済みの指数値を、対前年同月(末)比には原指数値を用いている。
- 3 「季調済」とは「季節調整済み指数」のことである。
- 4 指数の採用品目数は、生産 246、出荷 238、在庫 147 品目で同一でないため、生産の動きが出荷・在庫の動きと連動しない場合がある。
- 5 数量指数には、フロー概念とストック概念の統計量を指数化したものがあり、生産・出荷指数は毎月の量をそれぞれを指数化したもので、フロー概念の指数といえる。これに対して、在庫指数は毎月末の在庫量を指数化したもので、ストック概念の指数といえる。ただし、ここでのグラフについては、フロー・ストックの概念の区別なく便宜上、同一のグラフ上に掲載した。

財別格付け上の定義

最終需要財

鉱工業又は他の産業に原材料等として投入されない製品。ただし、建設財を含み、企業消費財は除く

投資財

資本財と建設財の合計

資本財

家計以外で購入される製品で、原則として想定耐用年数が 1 年以上で比較的購入単価の高いもの

建設財

建築工事用の資本財、衛生用磁器等の建築物に付随する内装品、及び土木工事の資材

消費財

家計で購入される製品(耐久消費財と非耐久消費財の合計)

耐久消費財

原則として想定耐用年数が 1 年以上で比較的購入単価の高いもの

非耐久消費財

原則として想定耐用年数が 1 年未満又は比較的購入単価の低いもの

生産財

鉱工業又は他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除く

鉱工業用生産財

鉱工業の生産工程に原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品

その他用生産財

非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品及び企業消費財